

奨学金返還免除の推薦基準（基礎物理学専攻）

理学系長の選考基準を満たす者の中から、下記評価基準にもとづいて基礎物理学専攻内部の推薦順位をつけることとする。

基礎物理学専攻における奨学金返還の免除候補者推薦の評価基準について

<修士課程>

	評価項目	評価基準	上限点数	合計点
1	学位論文その他の研究論文	<ul style="list-style-type: none"> ・修士論文発表会の評価×10点 ・論文本数×10点 <p>(レフェリー付き学会誌発刊あるいは受理された論文のみを対象とする。プロシーディングスは含まない。2編までカウントする。貢献度も考慮する)</p>	60	
		<ul style="list-style-type: none"> ・学会発表 <p style="text-align: center;">第一著者の発表のみを対象とする</p> <p style="text-align: center;">国内外 発表回数×5点</p>	10	
2	授業科目の成績	単位を取っていれば、30	30	
3	研究又は教育の係わる補助業務の実績	TAとして1回（通常は1学期間）のコマ数×5点を与える。 学会などに協力 ×1	10	

<博士課程>

	評価項目	評価基準	上限点数	合計点
1	学位論文その他の研究論文	<ul style="list-style-type: none"> ・博士論文 10点 ・論文本数×10点（レフェリー付き学会誌発刊あるいは受理された論文のみを対象とする。） 	70	
		<ul style="list-style-type: none"> ・学会発表 <p style="text-align: center;">国内 発表回数×5点</p> <p style="text-align: center;">国際 発表回数×10点</p>	30	
2	授業科目の成績	単位を取っていれば、15	15	
3	研究又は教育の係わる補助業務の実績	TAとして1回（通常は1学期間）のコマ数×5点を与える。 学会などに協力 ×1	15	

*上記の評価項目1.2.3の合計点（100点満点）の高い者を上位推薦者とする。

なお、修士課程・博士課程とも、同点の者が複数いる場合は、次の手順で順位を決定する。

- (1) 評価項目1の得点が高い者を上位推薦者とする。
- (2) 上記(1)を考慮して同点者が複数の場合は、評価項目1のうち学会誌得点が高い者を上位とする。